

# こども・子育ての 未来について考える。

講演会  
&  
対談会

2023.8.2 Wednesday  
15:00-17:00

場所

名古屋大学 東山キャンパス  
ナショナル・イノベーション・コンプレックス  
(NIC館) 1階 IdeaStoa

定員

60名

参加費

無料

申込  
方法

下記 URL 又は QRコードにアクセスして  
必要事項をご記入の上お申込みください。  
<https://forms.gle/B97NzMPjriTuCTmV9>



日本の少子化は年々進行し、2022年の出生数は80万人を下回りました(1980年頃の約半数)。その背景として、「子どもを産み育てやすい」とは思わない人の割合が6割を超えるとの調査結果もあります。子ども・子育て問題は、日本社会が抱える各種の諸問題が折り重なった結果です。容易ではありませんが、解決に向けて皆で真剣に取り組んでいくことが不可欠です。政府では本年4月に「こども家庭庁」を発足させ、「こどもまんなか」をキーワードに取組を加速させています。本講演会&対談会では、同庁の吉住啓作支援局長をお招きし、少子化対策など国レベルでの政策に関する生の声をお聞きするとともに、自治体、民間企業等で日々この問題に関わっている方々とともに、子ども・子育て問題の解決に向けて率直に意見交換を行います。

今後、子育て等の問題に向き合うことになる若い世代の学生の皆さんをはじめ、社会課題の解決に関心のある幅広い世代の皆さんの積極的なご参加をお待ちしています。国の仕事に興味を持っている学生の皆さんも是非ご参加下さい。

## プログラム (登壇者 敬称略)

<第一部> 15:00-16:00 こども家庭庁 吉住啓作支援局長 講演会「こども政策の課題と展望」



### 吉住啓作 こども家庭庁支援局長

1990年、京都大学法学部を卒業後、総理府に入庁。内閣府大臣官房会計課長、内閣府大臣官房審議官(男女共同参画局担当)、内閣府子ども・子育て本部統括官を経て、本年4月、こども家庭庁発足とともに現職に就任。

<第二部> 16:00-17:00 対談会 ご講演いただいた吉住支援局長に加え、次の3名の方にご登壇いただきます。



### 永井悦子 名古屋市子ども青少年局保育部主幹(保育事業)

1985年名古屋市入庁。名古屋市公立保育園にて保育職として勤務。2020年異動により現職。市内公民保育所における保育事業の指導、職員等の研修を担当。



### 堺沢玲子 株式会社トットメイト相談役、株式会社マミーズ代表取締役社長

1986年株式会社リクルートに入社。顧客会社の保育サービス事業として1990年にトットメイトを設立。2010年に分社化して新会社(株式会社トットメイト)となり、代表取締役社長に就任。昨年代表取締役社長を退任し、現在は相談役。



### 河野明日香 名古屋大学未来社会創造機構 Future Society Studio / 大学院教育発達科学研究科 准教授

ウズベキスタンに長期滞在し同国の学校や地域コミュニティなどの教育現場を調査。社会・生涯教育の国際的な比較研究を行っている。分野横断体制で社会課題解決に取り組むFSSにも所属。小学生の子育て中。

司会：井野靖久 (名古屋大学 未来社会創造機構 Future Society Studio 特任教授)



Future  
Society  
Studio

主催 名古屋大学未来社会創造機構 Future Society Studio / 問い合わせ先: info-fss@mirai.nagoya-u.ac.jp